

# 子ども達の思い!

困っていたら怒らず、優しくしてあげる

おこらず優しい声で話す

なんども気を変えずにやさしく接してあげる

できないことがあったらお手伝いする

あったらすぐにあいさつをする

何度同じことを聞かれてもおこらない

その人の話に興味を持って話を聞く

いっしょに色々なことをやる

心配している事があれば、一緒に考えて解決する

怒らずにやさしく教えてあげる

さがし物をさがすのを手伝う

すごいところをほめる

笑顔で話す

何度も買ってくれても、よくを出さずに、やさしく断る

まちがえをやさしくおしえてあげる

これからどんなことをしたいか聞く

できないことがあったらお手伝いする

その人の心の状況を理解してあげて、対応してあげる

優しく話しかける

することをメモしておく

ひまそうな時は散歩にさそう

買物に行く時、一緒についていってあげる

後ろから声をかけない

1人でも多く相談ができる人を増やす

楽しい話をたくさんしてあげて笑顔にしてあげる

たくさん会話する

物がなくなったらいっしょに探す

昔の話をたくさん聞いて、今の話も言う

優しく相談にのってあげる

みんな色々考えているな〜!



グループワークでは4つのグループに別れそれぞれで認知症について思う事や出来ると思う事、してみようと思う事を付箋に書き出してもらいました。その付箋は合計「131枚」にもなり、いろいろなすばらしい子どもたちの思いが沢山書かれていました。今回はその一部ですが、町民の皆様にお伝えしたいと思います。私たちセンター職員も大変関心させられ、子ども達の思いに負けずに頑張ろうという気持ちになりました。

みなさんも「認知症サポーター養成講座」を受けませんか? 包括支援センターでは随時受講団体を受け付けています。お友達、サークル、職場等のお仲間です。場所や時間も柔軟に対応いたします。

連絡先: 82-4155 (「きりり内」地域包括支援センター)